

2022年度ワングル忘年会（善光寺・松之山）

～忘年会を松之山温泉で開催～

記録 行田 眞勝

- ◇期日 2022年12月4日（日）～5日（月） 中岡観光旅行パック利用（全国旅行支援割対象）
- ◇天候 善光寺：晴れ、松之山：雨後曇り
- ◇参加者

宮田宏美、木村 秩/いよ子、佐久間 勤/弘子、宍倉弘、虻川敏雄/Quy、小磯義昭/とく子
樋口成男/ゆき子、野極政雄、高橋龍己、堀井信治、大知洋子、早川聡子、倉持良子、鈴木咲子
行田眞勝（初日現地松之山で合流、2日目同乗） 計20名参加

- ◇交通手段
中岡観光27人乗り中型バス利用（運転手：中岡観光社長）

◇行程

12/4（日） 曇り（松之山 雨）

坂東3-カウ7:00～圏央道～上信越道～長野IC～善光寺（11:00頃）～境内散策・仲見世通りで昼食
善光寺13:00発～松之山温泉凌雲閣15:30頃着 *行動時間は宮田さん提供

12/5（月） 曇り

凌雲閣9:20～松之山温泉街散策9:42発～道の駅クロステン十日町（10:23）10:41～清津峡（11:24）12:38
～南魚沼市魚野の里（13:00）13:58～塩沢石打IC～（関越道）～高坂SA（15:37）15:57～鶴ヶ島JCT16:02
～（圏央道）～坂東IC16:53～坂東市ヨークタウン17:07着

◇記録

12月4日（日）

ワングル部OB会幹事様の企画により、忘年会を松之山温泉で行おうということになり、12月4日～5日の2日間で実施、20名が参加しました。今回は全国旅行支援割の期間中ということもあり、中岡観光様の旅行パックを利用し27人乗り中型バスで楽々移動となりました。思う存分お酒が飲めますね。いつものヨークタウンイエロハット前に集合、19名が乗車して出発、バスの運転手は中岡観光の社長です。記録係の行田は、当日午前中に埼玉県加須市のハーフマラソン出走のため、別行動で松之山に向かいます。バスは圏央道・上信越道経由で長野ICを降り善光寺を散策後に松之山温泉へ向かいます。善光寺には11時頃に到着し、境内で写真屋さんに記念写真を撮ってもらった後に本堂を散策しました。

ここで善光寺について簡単に紹介

善光寺は一光三尊阿彌陀如来をご本尊として、創建以来1400年民衆の拠り所とした。ご本尊は552年百済から日本に送られた日本最古の仏像といわれる。善光寺の名の由来は、信濃国国司の従者として都に上がった本田善光の名をとり命名、善光寺は642年に現在の地に遷座されたという

鎌倉時代にご本尊の御身代わりとして「前立本尊（重要文化財）」が造られ、七年に一度の御開帳の時に姿を拝まれる。今年は御開帳の年でした。

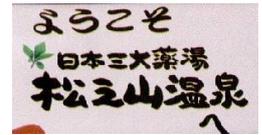
本堂を参拝した後、11時40分頃から仲見世通りでグループに分かれて昼食となりました。仲見世通りは境内の入口仁王門から山門に至る400mの石畳に沿って店が建ち並んでいる。境内には12時40分頃に帰り、13時頃に善光寺を出発しました。松之山温泉凌雲閣には予定の16時半より1時間程早い15時半に到着したとのことです。（凌雲閣の社長から確認しました）

凌雲閣では、幹事様が事前に部屋割りを決めていたので、男性陣は本館2階、女性陣は新館の部屋に入り、夕食の時間までのんびりしました。記録係の行田は最寄りの駅まつだい駅に16時過ぎに到着予定でしたが、マラソン大会会場のJR最寄り駅宇都宮線が人身事故で不通となり、大宮からの新幹線が1本遅くなり、まつだい駅には17時過ぎに到着、凌雲閣の社長に送迎してもらい17時半前の到着となりました。夕食は18時からでした。

一次会兼夕食は大広間で行われましたが、普段なかなかお会い出来ない方も再会出来て盛り上がりました。女将さんからも美味しい日本酒を提供していただきました。皆さん年齢を感じさせない若さを感じました。話を聞いてみると、心身の健康のために色々取り組まれているのだなと感心しました。

アメリカの詩人サムエル・ウルマンの「青春」に「青春とは人生のある期間を言うのではなく心の様相を言う…こういう様相を青春と言う」「年を重ねただけでは人は老いない。理想を失う時に初めて老いがくる」「歳月は皮膚のしわを増すが、情熱を失う時に精神はしぼむ」とあります。すみません自分の好きな詩を紹介させていただきました。記録係の勝手な独り言でした。

夕食後、場所を移して二次会を開催しました。女将さんが準備してくれたおでん、漬物、お菓子、お酒等を美味しくいただきながら豪華な二次会です。最初に懐かしい山行写真をプロジェクターで映しながら、宍倉さんが解説してくれました。「この人誰？」「〇〇さんだね」と皆さん当時の様子を思い出しながら盛り上がりました。〇〇年前の皆さんはお揃いの部のユニフォームで楽しそうな表情です。もちろん現在のワングルOB会山行も楽しいです。次にビンゴゲーム大会が行われ皆さんの運試し？に一喜一憂していました。



お香を浴びると御利益あり



六地藏前で



山門前で



仁王門にて



仲見世通りにて

ダイソーの景品もなかなか良い物ですね。最後に最近女将さんから「縄文」について話をしてくれました。松之山の渋海川・越道川流域に縄文の遺跡があるとのこと。十日町市博物館に行くと縄文時代の遺跡常設展示が見られて勉強になりますね。月曜日休館のため今回は残念ながら見る事ができません。楽しい時間はあっという間です。二次会後は皆さん再び入浴したり、部屋で盛り上がりたりしていたようです。



12月5日(月)

朝食は8時から新館ラウンジでいただきました。普段の朝食の何倍もの量の料理を美味しく食べて食後にコーヒーをいただきました。女将さんが本年8月に登った「槍ヶ岳」の登頂証明書(槍ヶ岳山荘発行)を見せていただきましたが、大したものです。自分の事のように嬉しいことですね。



今回は全国旅行支援割で各自3000円のクーポン券を宿でいただいたので、出発前に宿で土産に使ったりしていました。9時20分に、宿の方に見送られながら出発しました。松之山温泉街に立ち寄りしましたが、女将さんもバスに同乗して、プロのバスガイドさんのように松之山について紹介してもらいました。転職できますね。温泉街で源泉や婿投げが行われる薬師堂などを見学しました。婿投げの場所は雪がない薬師堂を見るとかなりの高度感がありました。温泉街を観光後、9時42分温泉街駐車場で女将さんとお別れして出発です。まず十日町駅に近い道の駅クロスステン十日町に10時23分到着、ここでクーポン券を使い各自お土産を買っていました。クーポン券ありがたいですね。10時41分クロスステンを出発し国道117号、国道353号経由で清津峡に向かいました。清津峡には11時24分に到着、紅葉の時期を過ぎ、月曜日ということもあり観光客はまばらでした。清津峡は黒部峡谷、大杉谷(三重県)とともに日本三大峡谷の一つで、清津川を挟み巨大な岩壁がV字型の大峡谷をつくり迫力があります。峡谷トンネルが全長750mあり、最も奥に水鏡があり、交代で記念写真を撮っていました。トンネルは往きは若干登り坂ですが、帰りは下りで足が勝手に進み楽しんでました。紅葉の時期はもっと見応えがありますが、観光客が多く、紅葉ピークはトンネル入坑が事前予約となるようです。清津峡の眺めを満喫し12時38分に出発、昼食を摂るために南魚沼市の「魚野の里」に向かいました。魚野の里には13時に到着、中岡観光様が事前に昼食を手配してくれていたため、すぐに席へ案内され、「こしひかり定食」を美味しくいただきました。おかずに店のお勧めだという「からし舞茸」がありましたが、あまりの辛さに食べられない人もいた程でした。ここでもお土産を買ったりしていました。1時間程のんびりして、13時58分出発、ここからすぐの塩沢石打ICから関越道に入り帰路につきました。帰りは北関東道・東北道経由で行くのかと思っていましたが、高崎JCTは素通りして行きました。何処で休憩するのか分からず、バスはどんどん進みそのうち生理的にアディショナルタイム(ロスタイム)が気になる方も出てきました。魚野の里から1時間40分の15時37分、ようやく高坂SAで休憩となりました。ほっとしましたね。20分程休憩し、鶴ヶ島JCT経由で圏央道に入り、坂東ICで降りヨークタウンには17時7分に到着しました。幹事さん、参加者の皆様お疲れ様でした。有意義な2日間でした。ブラボー!!



温泉街湯やぐらにて



清津峡柱状節理



清津峡水鏡



善光寺で記念写真、日付が間違っていますね

